令 和 ５ 年 ９ 月 22 日

内閣府政策統括官（防災担当）

令和５年度 大規模地震時医療活動訓練について

１　訓練の趣旨

南海トラフ地震を想定し、「南海トラフ地震における具体的な応急対策活動に関する計画」（平成 27 年３月 30 日中央防災会議幹事会決定、令和５年５月 23 日最終改定）に基づき、国、地方公共団体等が連携して、大規模地震時医療活動に関する総合的な実動訓練を実施し、当該活動に係る組織体制の機能と実効性に関する検証を行うとともに、防災関係機関相互の協力の円滑化を図る。

２　訓練の概要（訓練実施箇所ごとの訓練概要は別紙参照）

実施日	令和５年９月 29 日（金）及び９月 30 日（土）
訓練想定	南海トラフ地震により、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県に甚大な被害発生を想定
主な訓練項目	① 地域医療活動訓練の実施 （本部運営、域内搬送、参集拠点設置、ＳＣＵ運営 等） ② ＤＭＡＴの参集、活動訓練の実施 （各被災県への配分、災害拠点病院等での医療活動 等）
参加機関等	内閣官房、内閣府、警察庁、消防庁、厚生労働省（ＤＭＡＴ事務局含む）、国土交通省、海上保安庁、防衛省、国立研究開発法人宇宙航空研究開発機構、日本赤十字社、西日本高速道路株式会社、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、大分県、宮崎県　熊本県 等

３　問合せ等について

（１）　問合せは、次の区分によりそれぞれの問合せ先へお願いします。

①　訓練概要のうち、

・ＤＭＡＴの訓練内容等に関することは「３ 厚生労働省ＤＭＡＴ事務局」へ

・各県の訓練内容等に関することは別紙「（〇〇県）の訓練概要」の各参加県担当課へ

② 大規模災害時の医療体制、制度等に関することは「２ 厚生労働省医政局地域医療計画課」へ

③ 大規模災害時の国の機関の連携に関することは「１ 内閣府政策統括官（防災担当）付」へ

④ その他問合せ先が不明な場合等は「１ 内閣府政策統括官（防災担当）付」へ

（２）　訓練実施日における実施場所での取材については、原則として入場登録等が必要です。つきましては、その登録手続等について９月 26 日（火）までに各参加県担当課又はＤＭＡＴ事務局にお問合せください。

また、取材時には、訓練の妨げにならないよう、現地担当者の指示に従ってください。

＜問合せ先＞

１　内閣府政策統括官（防災担当）付
参事官（地方・訓練担当）付　矢竹 千洋
TEL　03-3503-2236（直通）

２　厚生労働省医政局地域医療計画課
災害時医師等派遣調整専門官　大山 慶介
TEL　03-3595-2185（直通）

３　厚生労働省ＤＭＡＴ事務局
（独立行政法人国立病院機構本部ＤＭＡＴ事務局）
市原 正行
TEL　042-526-5701（直通）

DMATの訓練概要（1/2）

○訓練の目的
- 大規模災害への対応能力向上のため、DMATの組織的な運用を検証
- DMATの参集とニーズに応じた被災地への配分
- 被災地から被災地外への傷病者の医療搬送

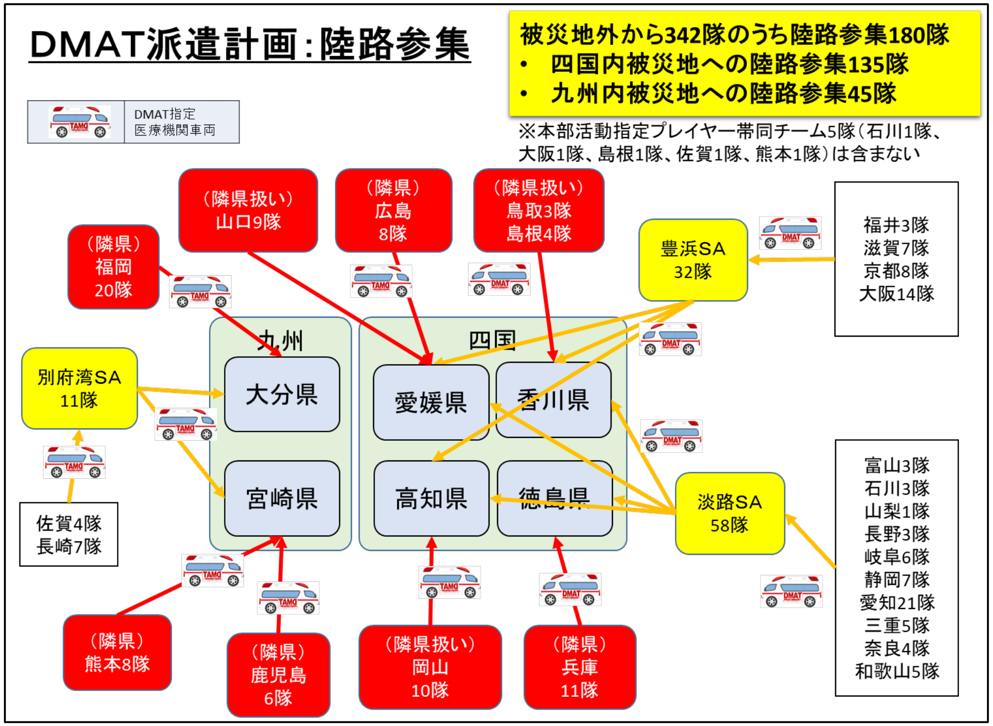
○訓練内容
- 必要なDMAT本部の設置と運営
- DMATの参集拠点への参集
- DMAT本部及びDMATによる医療機関の調査、被害状況把握
- 広域災害救急医療情報システム（EMIS）による医療機関の被害状況共有
- 医療機関への必要な支援活動実施
- 衛星電話・衛星回線・無線等の通信機器の活用
- 各地域の実情に応じ、現場活動、地域医療搬送、ＳＣＵ、機内活動等を適宜組み合わせて実施
- 必要な関連機関との連携訓練の実施

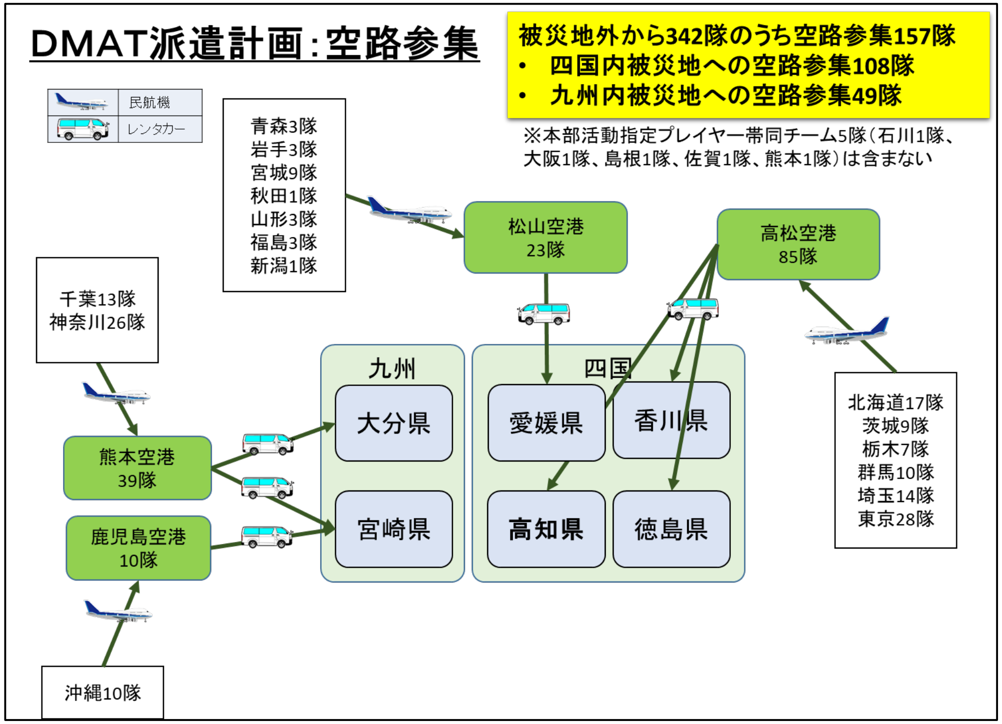
○DMATの参加について
- 被災地内の医療機関：約160施設（6県合計。災害拠点病院、DMAT指定医療機関等）
- 被災地外から参集、支援活動を行うDMAT342隊（約1,600名）
- 訓練コントローラー約400名（DMATインストラクター等）

○訓練日程
- ９月29日（金）11時～：DMAT事務局及び被災地内のDMAT本部の設置、DMATの各被災県への配分等の連絡調整を図上訓練として実施
- 9月30日（土）終日：DMATが被災地に参集し、県庁、災害拠点病院等での医療活動を実動訓練、図上訓練を組み合わせて実施。

DMATの訓練概要（2/2）

○DMATの被災地への参集方法
- 北海道、東北、関東ブロック：主に空路（民航機利用）
- 中部、近畿、中国、四国、九州・沖縄ブロック：陸路





徳島県の訓練概要（1/2）

〇日時：令和５年９月３０日（土）８時００分開始

〇場所：徳島県庁、県内災害拠点病院及び一般病院、徳島県立西部防災館

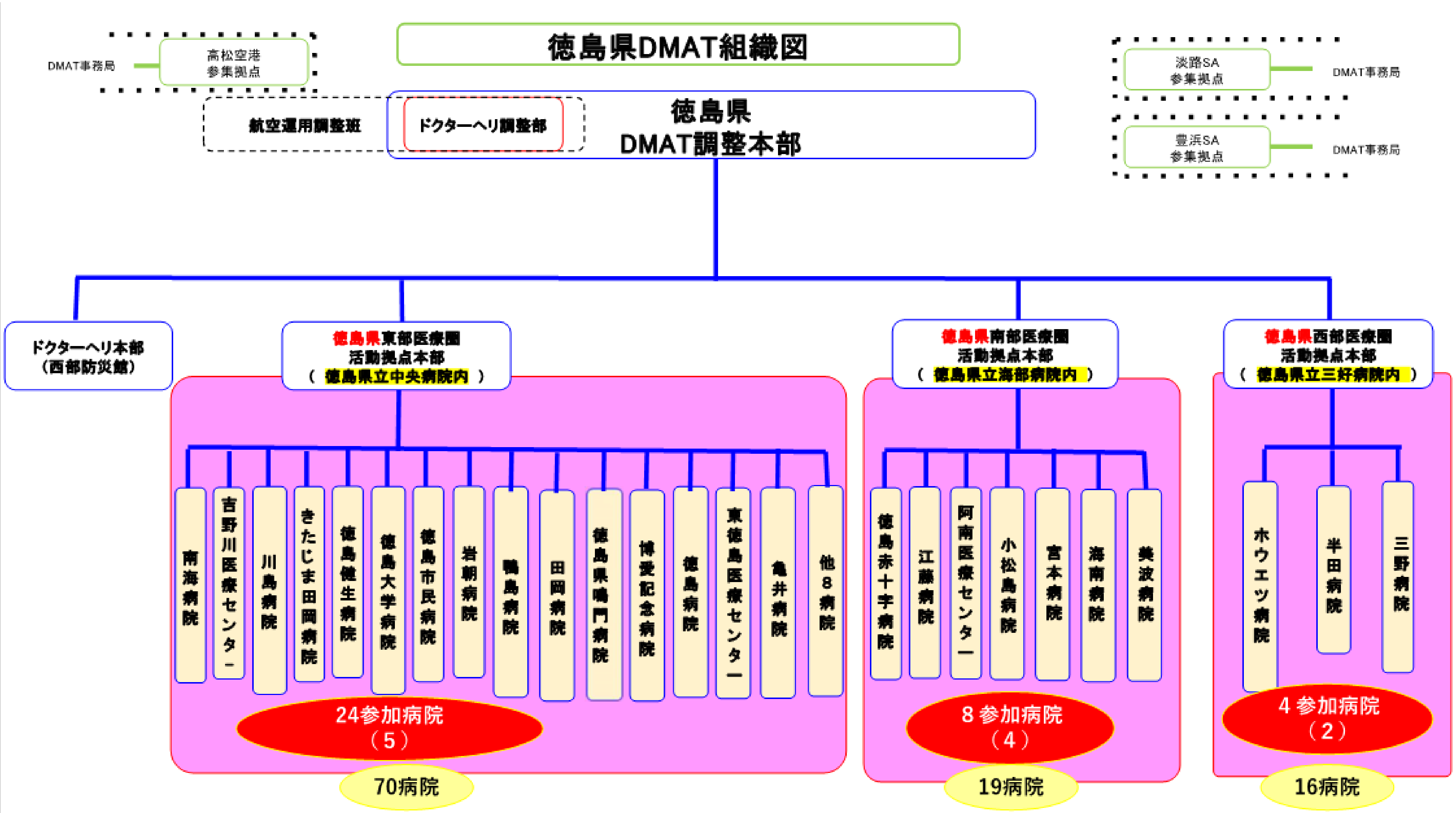
〇訓練想定：南海トラフ地震（県内最大震度７を想定）

〇訓練概要：保健医療福祉調整本部及びDMAT調整本部設置運営訓練、
DMAT活動拠点本部設置・運営訓練、患者搬送訓練、
病院支援訓練（籠城病院支援、避難病院支援）　等

〇訓練参加機関：徳島県、県内災害拠点病院及び一般病院、県内消防本部、
海上自衛隊、日本赤十字徳島県支部、県医師会、県歯科医師会、
県透析医会、県看護協会、県薬剤師会、保健所、
災害時小児周産期リエゾン、災害時協定締結事業者　等

取材等に関する問い合わせ先
徳島県保健福祉部医療政策課広域医療室
TEL：088－621－2186

徳島県の訓練概要（2/2）


徳島県DMAT組織図
DMAT事務局
高松空港
参集拠点
淡路SA
参集拠点
DMAT事務局
豊浜SA
参集拠点
DMAT事務局
航空運用調整班
ドクターヘリ調整部
徳島県
DMAT調整本部
ドクターヘリ本部
（西部防災館）
徳島県東部医療圏
活動拠点本部
（ 徳島県立中央病院内 ）
南海病院
吉野川医療センター
川島病院
きたじま田岡病院
徳島健生病院
徳島大学病院
徳島市民病院
岩朝病院
鴨島病院
田岡病院
徳島県鳴門病院
博愛記念病院
徳島病院
東徳島医療センター
亀井病院
他8病院
24参加病院
（5）
70病院
徳島県南部医療圏
活動拠点本部
（ 徳島県立海部病院内 ）
徳島赤十字病院
江藤病院
阿南医療センター
小松島病院
宮本病院
海南病院
美波病院
8参加病院
（4）
19病院
徳島県西部医療圏
活動拠点本部
（ 徳島県立三好病院内 ）
ホウエツ病院
半田病院
三野病院
4参加病院
（2）
16病院

香川県の訓練概要（1/2）

○日時：
令和５年９月３０日（土）８時００分開始（予定）

○場所：
香川県庁、県内災害拠点病院及び一般病院、高松空港、豊浜ＳＡ、各保健所等

○訓練想定：
最大クラスの南海トラフ地震（県内最大震度７）

○訓練概要：
香川県災害対策本部、保健医療福祉調整本部及びＤＭＡＴ調整本部設置運営訓練、
ＤＭＡＴ参集訓練、ＤＭＡＴ活動訓練、ＳＣＵ設置訓練　等

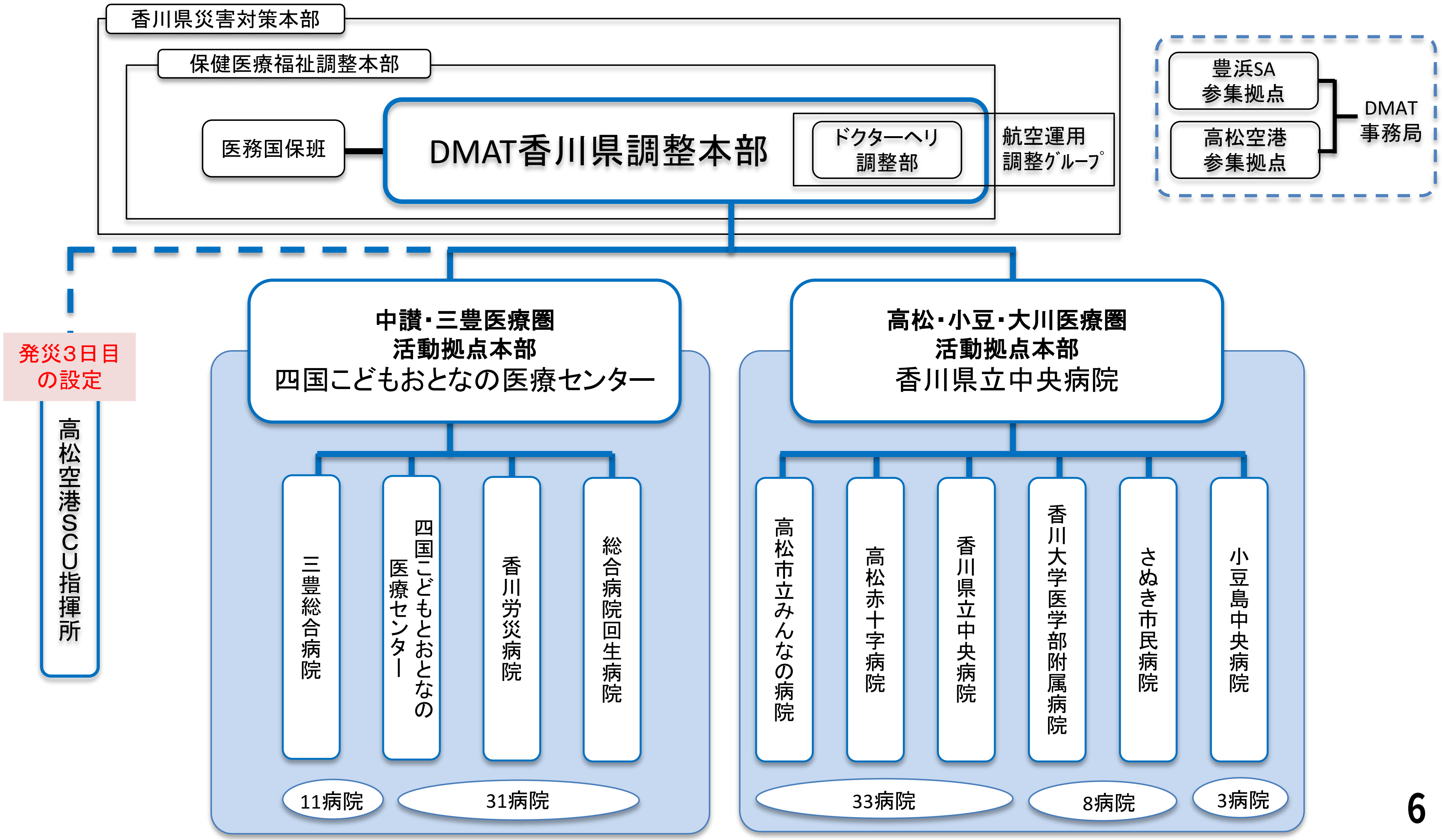
○訓練参加機関：
香川県、厚生労働省ＤＭＡＴ事務局、県内災害拠点病院、県内消防、県警察本部、
高松海上保安部、陸上自衛隊、県医師会、県歯科医師会、県看護協会、県柔道整復師会、
県薬剤師会、県病院薬剤師会、県社会福祉協議会、県透析医会、
災害時小児周産期リエゾン、日本赤十字社香川県支部、
ライフライン関係事業者、協定締結事業者、
高松空港株式会社、高松空港事務所　等

取材等に関する問い合わせ先
香川県健康福祉部医務国保課
TEL：087－832－3256

香川県の訓練概要（2/2）

訓練概要図

香川県DMAT指揮系統図



愛媛県の訓練概要（1/2）

○日時：令和５年９月３０日（土）８時００分開始（予定）

○場所：愛媛県庁、松山空港、各災害拠点病院、災害拠点精神科病院、関係救護病院ほか

○訓練想定：南海トラフ地震（県内最大震度７を想定）

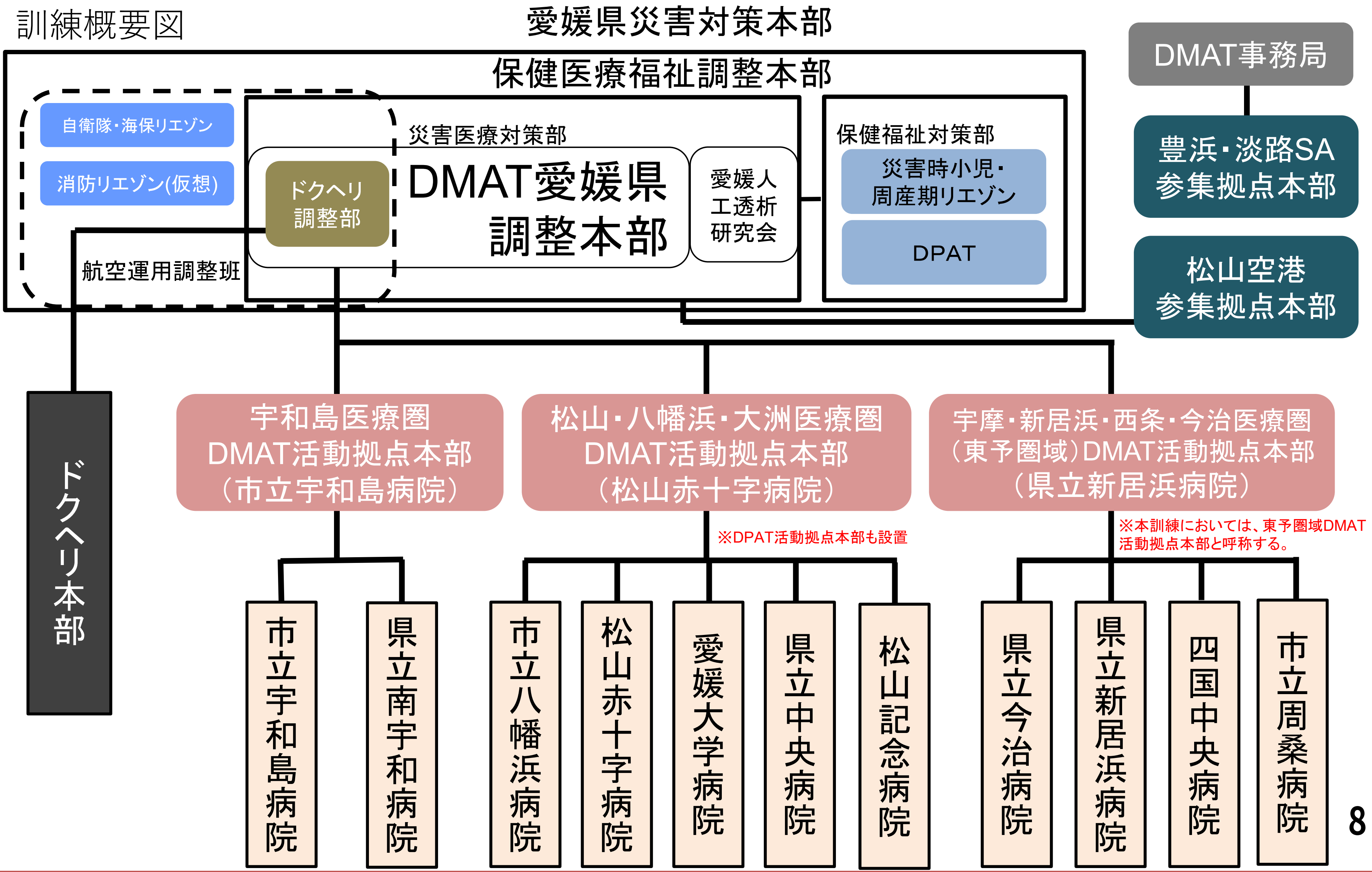
○訓練概要：愛媛県災害対策本部・保健医療福祉調整本部・支部、DMAT及びDPAT愛媛県調整本部、 DMAT及びDPAT活動拠点本部、愛媛県ドクヘリ本部、 DMAT参集拠点の設置・運営訓練
DMAT 、DPAT 、愛媛人工透析研究会、災害時小児・周産期リエゾン、病院の災害対応訓練及び支援訓練、地域医療搬送訓練
※設置は実働で行い、運営は机上訓練

○訓練参加機関：愛媛県、内閣府、厚生労働省DMAT事務局、DPAT事務局、ISUT
DMAT 、DPAT 、災害時小児・周産期リエゾン、愛媛人工透析研究会
災害拠点病院、災害拠点精神科病院、関係救護病院
関係消防本部、陸上自衛隊、松山海上保安部
松山空港事務所、松山空港ビル(株)
愛媛航空(株)、中日本航空(株)
ライフライン関係事業者、協定締結事業者

取材等に関する問い合わせ先
愛媛県保健福祉部社会福祉医療局
医療対策課
TEL：089-912-2450

愛媛県の訓練概要（2/2）

訓練概要図



高知県の訓練概要（1/2）

○日時：令和５年９月３０日（土）８時００分開始

○場所
　高知県庁、県内災害拠点病院、訓練参加一般病院、訓練参加介護老人保健施設、
　高知市保健所、各福祉保健所、その他（避難所開設施設等）

○訓練想定
　令和５年９月２９日（金）午前１１時に発生した南海トラフ地震（震源：土佐湾沖、M8.0）
　被害想定：L1（発生頻度の高い一定程度の地震）

○訓練概要
　県保健医療本部・支部運営訓練、DMAT（DPAT）活動拠点本部運用訓練、
　DMAT（DPAT）受援・病院支援訓練、医療救護チーム受援訓練、医療従事者搬送訓練、
　災害拠点病院等院内訓練、避難所・救護所訓練、社会福祉施設連携訓練　等

○訓練参加機関
　高知県、厚生労働省DMAT事務局、関係市町村、県内災害拠点病院、その他医療機関、
　高知県医師会、高知県看護協会、高知県薬剤師会、高知県栄養士会、介護老人保健施設、
　日本赤十字社高知県支部、高知県助産師会、高知県災害リハビリテーション連絡協議会、
　特定非営利活動法人ピースウィンズ・ジャパン、協定締結団体

取材等に関する問い合わせ先
高知県健康政策部保健政策課
TEL：088－823－9667

高知県の訓練概要（2/2）

組織図

- 高知県災害対策本部
  - 高知県保健医療調整本部
    - DMAT 高知県DMAT調整本部 ドクターヘリ調整部
    - DPAT 高知県DPAT調整本部
  - ※ 調整所

- DMAT / DPAT 幡多医療圏活動拠点本部（幡多けんみん病院内）
  - 四万十市立市民病院
  - 大井田病院
  - 渭南病院
  - 幡多けんみん病院
- DMAT 中央西・高幡医療圏活動拠点本部（土佐市民病院内）
  - DPAT 中央西･高幡医療圏活動拠点本部（保健医療調整高幡支部内）
  - くぼかわ病院
  - 大西病院
  - 須崎くろしお病院
  - 一陽病院
  - 土佐市民病院
  - 仁淀病院
- DMAT / DPAT 高知市医療圏活動拠点本部（高知市保健所内）
  - 海辺の杜ホスピタル
  - 愛幸病院
  - 愛宕病院
  - 高知医療センター
  - 高知赤十字病院
  - 国立病院機構高知病院
  - 近森病院
  - 図南病院
  - もみのき病院
  - 島本病院
  - 高知整形・脳外科病院
  - 竹下病院
  - 永井病院
- ドクターヘリ本部（高知医療センター内）
- DMAT 中央東・安芸医療圏活動拠点本部（JA高知病院内）
  - DPAT 中央東･安芸医療圏活動拠点本部（保健医療調整中央東支部内）
  - 高知大学医学部附属病院
  - JA高知病院
  - 南国病院
  - あき総合病院
  - 田野病院

凡例：
- :DMAT指定医療機関
- :災害拠点病院
- :広域的な災害拠点病院

※調整所
「南海トラフ対策活動要領」に定められた部門。
ライフラインやヘリの調整を行う。

大分県の訓練概要（1/2）

○日時：令和５年９月３０日（土）８時００分開始（予定）

○場所：大分県庁、県内災害拠点病院及び一般病院

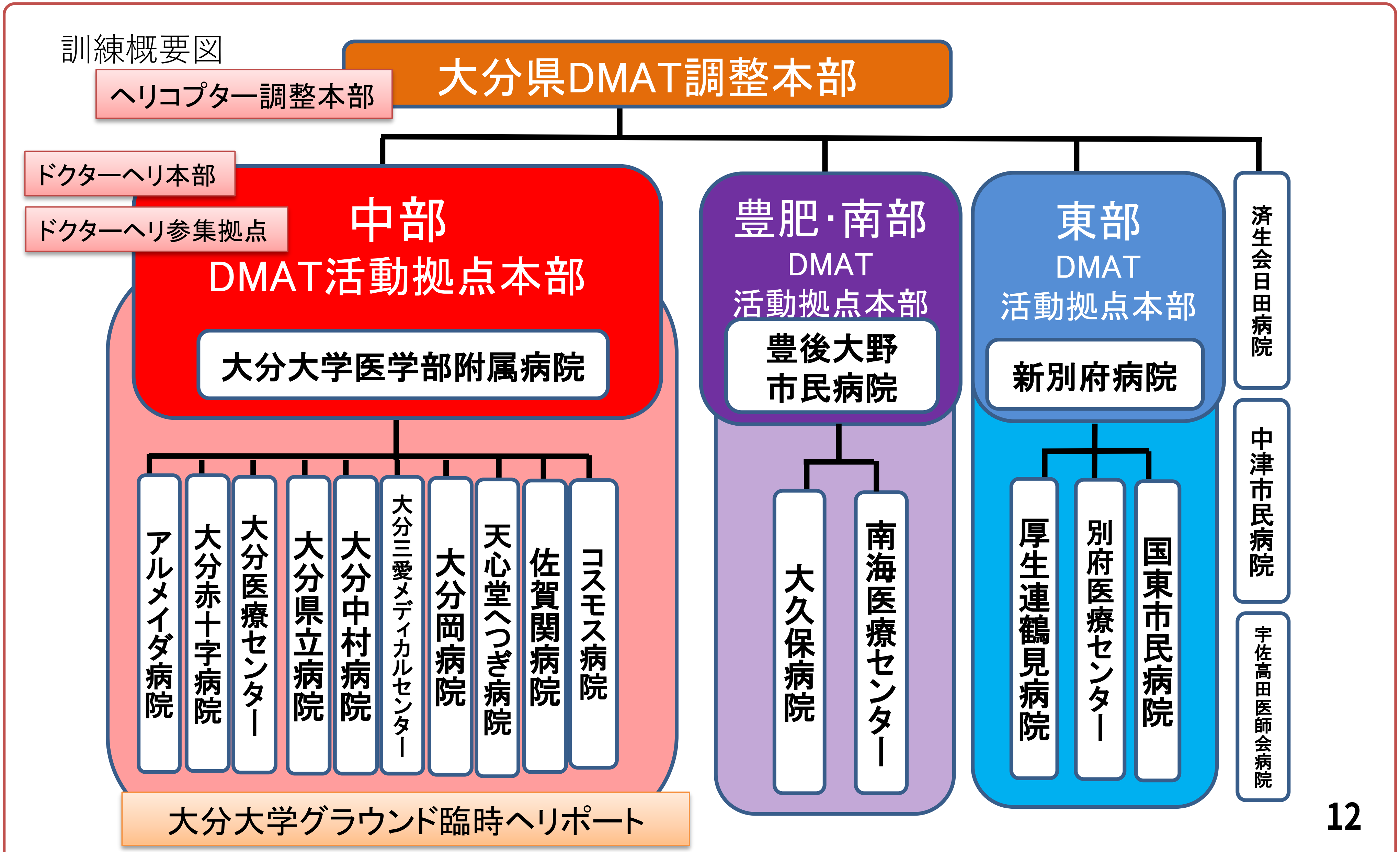
○訓練想定：南海トラフ地震（県内最大震度６強を想定）

○訓練概要：災害対策本部（福祉保健医療部）、ＤＭＡＴ調整本部及び活動拠点本部、
ヘリコプター調整本部及びドクターヘリ本部の設置運営・訓練
ＤＭＡＴ、ＤＰＡＴ及び災害時小児・周産期リエゾンの病院支援訓練　等

○訓練参加機関：大分県、県内災害拠点病院、ＤＭＡＴ指定病院及び一般病院、ＤＭＡＴ、
ＤＰＡＴ、災害時小児・周産期リエゾン、県透析医会、関係消防本部、
陸上自衛隊、大分海上保安部、九州電力（株）、西日本空輸（株）、
ＫＤＤＩ（株）　等

取材等に関する問い合わせ先
大分県福祉保健部医療政策課
TEL：097－506－2659

大分県の訓練概要（2/2）


訓練概要図
ヘリコプター調整本部
大分県DMAT調整本部
ドクターヘリ本部
ドクターヘリ参集拠点
中部
DMAT活動拠点本部
大分大学医学部附属病院
アルメイダ病院
大分赤十字病院
大分医療センター
大分県立病院
大分中村病院
大分三愛メディカルセンター
大分岡病院
天心堂へつぎ病院
佐賀関病院
コスモス病院
大分大学グラウンド臨時ヘリポート
豊肥･南部
DMAT
活動拠点本部
豊後大野
市民病院
大久保病院
南海医療センター
東部
DMAT
活動拠点本部
新別府病院
厚生連鶴見病院
別府医療センター
国東市民病院
済生会日田病院
中津市民病院
宇佐高田医師会病院

宮崎県の訓練概要（1/2）

○日時：令和５年９月３０日（土）７時００分開始（予定）

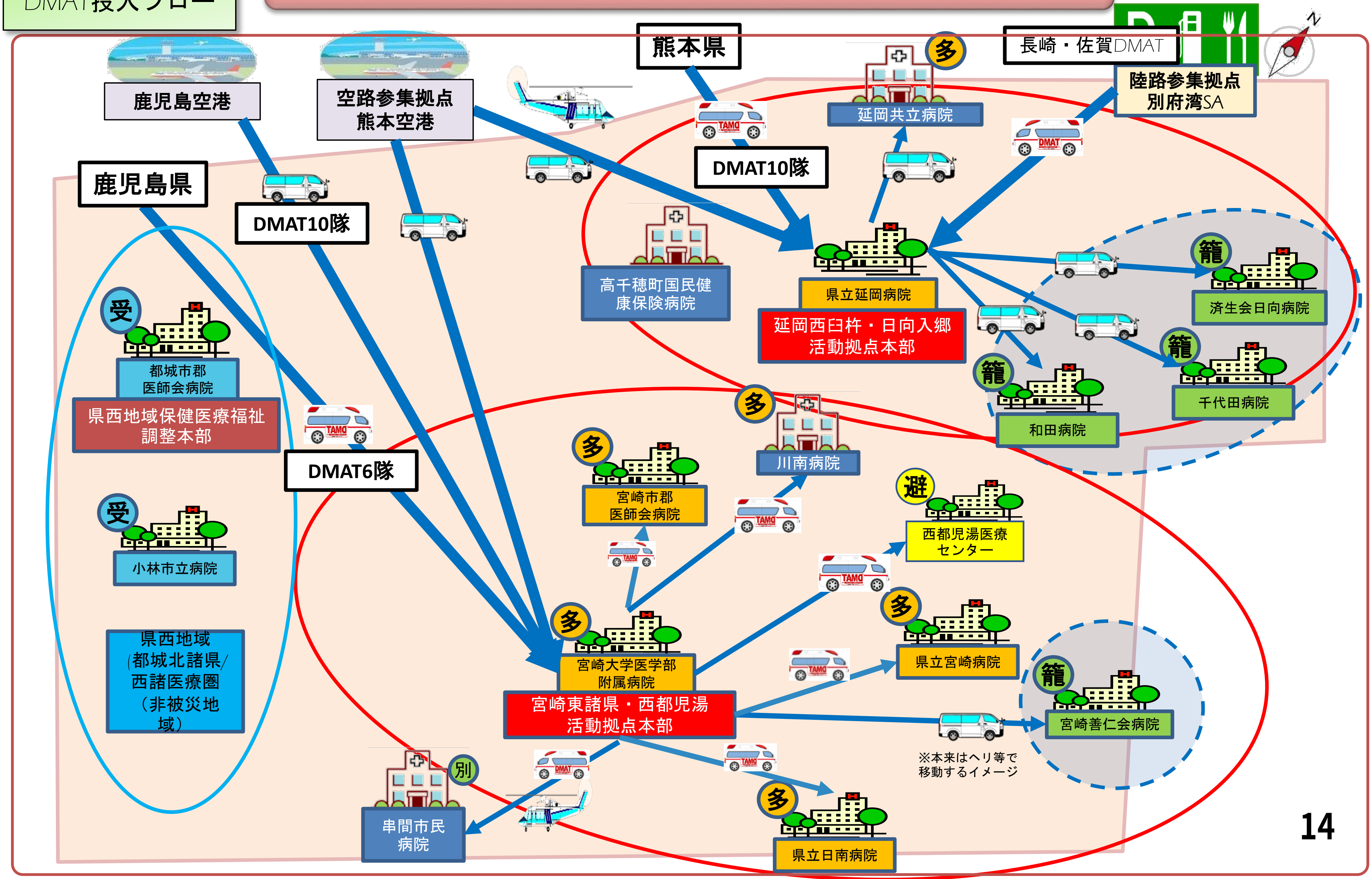
○場所：宮崎県庁、県内災害拠点病院及び一般病院

○訓練想定：令和５年９月２９日（金）１１時００分に南海トラフ巨大地震が発生

○訓練概要：DMAT調整本部設置・運営訓練、DMAT活動拠点本部設置・運営訓練、保健医療福祉調整本部設置・運営訓練、ロジスティックス訓練、小児周産期部門訓練、DPAT訓練　等

○訓練参加機関：宮崎県、保健所、宮崎県警、消防、陸上自衛隊、航空自衛隊、海上保安庁、防災救急航空センター、県内災害拠点病院及び一般病院、ライフライン事業者　等

取材等に関する問い合わせ先
宮崎県福祉保健部医療政策課
TEL：0985-44-2796

宮崎県の訓練概要（2/2）

DMAT投入フロー